



Alheit Vineyards (Walker Bay)

アルヘイト・ヴィンヤーズ (ウォーカー・ベイ)



詳細・歴史

若き天才醸造家、クリス・アルヘイト氏のワイナリーで、2011年にファースト・キュヴェ「カルトロジー」をリリースするやいなや、瞬く間に国内外で高い評価を受け、大変話題になりました。2018年には「Tim Atkin MW SA Special Report」で「ワインメイカーズ・オブ・ザ・イヤー」に選出され、常に最上級の1級に格付けされており、今最も注目を浴びている醸造家のひとりです。クリスとスザーンのアルヘイト夫妻はワイナリー設立前に世界中の様々なワイナリーを訪れた際、その土地ならではの個性を表現したワイン造りに感銘を受け、自分たちも故郷であるケープの土着品種を用いて、南アフリカのアイデンティティを表現したワインを造ることを決意したそうです。またちょうどその頃、標高300メートル前後で海風や山おろしの吹く乾燥した区画に植えられている古樹に出会い、残っていた記録を調べると、その区画には既に1656年にはシュナン・ブランとセミヨンが植えられていたことが判明し、ついに彼らはこの地で、『白ワインに特化したワイン醸造家になる』ことを目標に定め、大きな一歩を踏み出しました。彼らがワインを生み出してきてまだ10数年ですが、リリースするキュヴェには拘り抜いた大地と風土、そして品種の魅力がそのまま大切に、丸ごとボトルに詰め込まれており、南アフリカ、西ケープ州、銘醸地ウォーカーベイの、その区画ならではの個性がしっかりと表現されています。

畑

本拠地はウォーカー・ベイにありますが、立地条件や冷涼さ、樹齢など、クリスの厳しい審美眼に叶った様々な地域の栽培家と契約しています。畑はいずれも小区画で、南極大陸から流れる海流の影響を受けており、緯度の割に冷涼な気候で、主に樹齢30年以上の古樹が植わっており、最も古い樹はなんと1936年に植樹されています。クリスはこのような希少な区画のブドウ樹を求めてワイナリーから400km近く離れた畑に胸を躍らせながら通うのだそうです。また、冷涼な環境に拘る理由は、ブドウに含まれる天然の高い酸が生み出す澄んだ味わいを持つシュナン・ブランを収穫するためには、畑にとって大西洋からの冷涼な海風が吹き付けることが不可欠であると考えているからです。



醸造

クリスは、マロラクティック発酵に至るまでの醸造過程は何よりも収穫時のブドウの酸度によって左右されるという考えから、収穫日の決定を非常に慎重に行います。収穫されたブドウは全房のまま、クリスがゆっくり味見をしながら慎重にプレスされます。その後低温のタンクで24時間静置しますが、この間、酵素やSO2などの添加物は一切加えません。それらを加えることはバクテリアの持つポテンシャルを崩し、発酵を妨げることになると考えているからです。醸造において新樽は一切使用せず、全て厳選した古樽を用いています。クリスは「例えるなら僕のワインは相撲の力士というよりはしなやかな体操選手のようなタイプ。パワフルながらも重くなく、軽やかでしなやかなワインになることを目指しているんだ。」と茶目つぱりに話してくれます。



評価

南アフリカワインの最高権威であるTim Atkin MW / ティム・アトキン・マスター・オブ・ワイン 曰く、「間違いなくウエスタン・ケープにおいて最もエキサイティングな新星ワインメーカーであり、2018年の『ワインメーカー・オブ・ザ・イヤー』と言えるだろう。」



商品コード

ワイン名

ヴィンテージ

税別参考上代

72305120

Hereafter Here

ヒアアフター・ヒア

2020

¥4,700



【キュヴェ】未来のために自由な発想でテロワールを見極めてブドウ樹を植え、その若樹のブドウを用いて作られた今年初リリースとなるエキサイティングなキュヴェです。今ヴィンテージはステレンボッシュの2区画をベースにしていますが、今後はスワートランドの区画もアッサンプラージュする予定です。

【品種】シュナン・ブラン 100% 【W.O.】Western Cape

【産地／土壌】ステレンボッシュ ①ボルカドレイ・ヒルズ(南斜面:花崗岩) ②アッパー・ブラウクリッペン・ヴァレー(赤土)

【仕立て】ブッシュヴァイン(株仕立て) 【全房使用率】100%

【発酵】大樽や小樽を使用し、3週間から11カ月かけて野生酵母による自然発酵

【熟成】発酵樽のままシュールリーにて12ヶ月間熟成させた後、タンクにて細かい澱と共にさらに6カ月間寝かせます。

【テイastingノート】外観は鮮やかに輝くイエローで、アロマには多種多様な花々や黄色い色をした果実、洋ナシなどのニュアンスが豊かに感じられ、ほのかにレモンピールやウッディーなニュアンスが感じられます。まるでクリスタルのような透明感とピュアさのある明るい印象のワインで、香りに感じられたような繊細な風味が鼻腔を抜け、華やかなフレーバーと躍動感のある酸、ドライな塩味が際立っています。アペリティフとして飲むのに十分な爽やかさがあり、お料理と合わせて飲むのに十分な風味の豊かさがあります。

【評価】Tim Atkin MW, SA Special Report / 93pt 【生産量】9,036本

【アルコール度数】13.5% ◆無清澄

JAN 0737186079130

72308120

Hemerland Vine Garden

ヘメルランド・ヴァイン・ガルデン

2020

¥5,600



【キュヴェ】冷涼で風の強いヘメル・アン・アールド・リッジに位置し、飲ごとに5つの品種が植えられた単一畑の品種ブレンド・キュヴェで、ウォーカー・ベイのテロワールを見事に再現し、年々深みをニュアンスを増しています。まるで小さなお庭のような畑であるため「ワイン・ガーデン」と名付けられました。

【品種】シャルドネ 32% ルーサンヌ 25% シュナン・ブラン 25% ヴェルデホ 13% ミュスカ 5%

【W.O.】Hemel-en-Aarde Ridge

【畑立地】海岸に程近い標高360mの冷涼な気候の丘に位置し、東西に吹き抜ける冷たい風の影響で、土地が乾いて痩せており、ゆっくりと成熟するため、美しい酸とミネラルに富んだワインが生まれます。

【土壌】深層は粘土質と砂岩で、表層が砂質 【植樹】2010年

【収穫】品種ごとに収穫日が異なり、いずれも早朝に厳格に選果しながら手摘みで行います。 【全房使用率】100%

【発酵】品種ごとに分け大樽と小樽にて、約2カ月間、野生酵母による自然発酵 ※ルーサンヌのみ約9ヶ月間

【熟成】発酵樽のままシュールリーにて12ヶ月間熟成させた後、タンクにて細かい澱と共にさらに6カ月間寝かせます。

【テイastingノート】美しく麦わら色に輝く液体は例年通り華やかなフレーバーとリッチさの両面を擁しており、躍動感のある酸が際立っています。アロマはエキゾチックで、桃などの核果の果実、柑橘系の果肉、レモンピール、石灰石や火入れしたスパイスなどのニュアンスが感じられます。鋭利で存在感のある酸味がアクセントになり、旨味が凝縮していて、セクシーなほどに鼻腔を抜ける複雑なフレーバーが印象的で、長い余韻へと続きます。

【評価】Tim Atkin MW, SA Special Report / 94pt 【生産量】8,246本

【アルコール度数】13.0% ◆無清澄

◆プロモーション・ムービー@ラフィネfacebook ◆ <https://www.facebook.com/raffinewine/posts/222152746577210>

JAN 7000834137968

72310120

Cartology

カルトロジー

2020

¥6,500



【キュヴェ】「カルトロジー」とは、「地図/Carto」と「〇〇学/logy」で「地図学」というクリスの好きな言葉で、「ケープの母なる大地の伝統と移り変わりを、毎年ワインを通して探求する」というコンセプトで造られたキュヴェで、満足のいくヴィンテージのみリリースされます。この土地ならではの伝統的な区画に拘り、伝統品種であるシュナン・ブランとセミアンの古樹のブッシュヴァイン(株仕立て)のブドウのみを用い、正に海と山の自然に恵まれたケープならではのテロワールが生かされ、「ケープの旗手」と言えるほどの地位を築いています。今ヴィンテージで記念すべき10年目を迎えました。

【品種①】シュナンブラン 93%

《産地》スカーフバーグ、パールドバーグ、アッパー・ブラウクリッペン、フォルス・ベイ、タイガーバーグ

《標高》440~550m 《土壌》主に花崗岩 《樹齢》35~60年

【品種②】セミアン 7%

《産地》フランシュック 《畑》「La Colline」 《仕立て》ブッシュヴァイン(株仕立て) 《樹齢》最古の樹は1936年

【W.O.】Western Cape

【収量】20hl/ha 【全房使用率】100% 【スキコンタクト】あり:塩味や苦味が得られ、全体の味わいを引き締めます。

【発酵】区画ごとに分け、大きささまざまな、卵型のコンクリートタンク、ステンレスタンク、アンフォラ(テラコッタ製タンク)、フードル、古樽を用いて、3週間から11カ月間、野生酵母による自然発酵を促します。

【熟成】発酵樽のままシュールリーにて12ヶ月間熟成させた後、タンクにて細かい澱と共にさらに6カ月間寝かせます。

【テイastingノート】生き生きと明るく輝くゴールドで、柑橘系の果皮や洋ナシのアロマがはっきりと感じられ、微かなハーブやライムの花、火打石、カルダモンのようなスパイスが複雑かつ華やかに広がります。口を含むと幾層にも旨味が重なり、ボディはほどよく果実味は繊細で、味わいの根幹にしっかりとした美しい酸があります。余韻には塩味と甘味を湛えたレモンのハチミツ漬けのようなリッチさがありますが、しっかりとドライで料理にぴったりと寄り添い、グラスが進みます。

【評価】Tim Atkin MW, SA Special Report / 95pt, Wine of the Year for White Blend 【生産量】23,331本

【アルコール度数】13.0% ◆無清澄

◆プロモーション・ムービー@ラフィネfacebook ◆ <https://www.facebook.com/raffinewine/posts/203692811756537>

JAN 6009801525242

72319120

Nautical Dawn

ノーティカル・ドーン

2020

¥7,200



【キュヴェ】「航海の夜明け」と名付けられたこのワインは、ステレンボッシュのフォルス・ベイ地区の海のすぐ近くにある東向きの単一畑のキュヴェで、初リリースの2017年以来、その凝縮感とさく裂するようなナチュラルな酸と強烈なフレーバーによって、ケープのシュナン・ブランを語る上で欠かせない存在感を放っています。

【品種】シュナン・ブラン100%

【W.O.】Stellenbosch 【産地】ステレンボッシュ南部 Firgrove/ファークルーヴ地区

【畑】「Rustenhof/ルステンホフ」 【立地】海からわずか4kmの丘の斜面で南東向き

【土壌】浅い花崗岩:温まるのが早いので海からの極寒の風が吹くこの地でも早期の成熟が可能 【灌漑】なし

【仕立て】ブッシュヴァイン(株仕立て) 【植樹】1978年 【全房使用率】100%

【発酵】フードル樽(2000L)にて、2カ月間、野生酵母による自然発酵

【熟成】発酵樽のままシュールリーにて12ヶ月間熟成させた後、タンクにて細かい澱と共にさらに6カ月間寝かせます。

【テイastingノート】例年同様、ステレンボッシュの太陽をふんだんに浴びた豊かで輝くような果実味とアスリートのような逞しい骨格があり、塩味のニュアンスを伴う美しい酸が緊張感を演出しています。アロマにはグアバやオレンジなどのフルーツや甘やかなハーブやスパイス、ハチミツなどのニュアンスが幾重にも重なり、美しいハーモニーを奏でています。口の中いっぱい果実味が広がり、骨格となる酸と凝縮した果実のフレーバーが見事にほぐれて溶け合っています。

【評価】Tim Atkin MW, SA Special Report / 97pt, Wine of the Year for Chenin 【生産量】5,115本

【アルコール度数】13.0% ◆無清澄

◆プロモーション・ムービー@ラフィネfacebook ◆ <https://www.facebook.com/raffinewine/posts/217541517038333>

JAN 0700083413826

72315520

Magnetic North

マグネティック・ノース

2020

¥12,000



【キュヴェ】ワインに求められる「力強さ、繊細さ、芳醇さ」の全てを兼ね備えた単一畑のシュナン・ブランで、接ぎ木されていない大変貴重な古樹のブドウが用いられています。2013年の初リリース以来フラッグシップ的存在となり、世界中の愛好家垂涎的的で、南アフリカを代表するキュヴェとして唯一無二の威光を放っています。
畑はキュヴェ名のとおりワイナリーから真北に数マイルの場所に位置し、土は磁性体で鉄分を多く含む土壤に植わったブドウ樹の元へ、いつも心を躍らせながら向かうそうです。

【品種】シュナン・ブラン100%

【W.O.】Citrusdal Mountain 【灌漑】なし 【畑立地】標高520mの山の南東向きの尾根

【区画面積】2.8ha 【土壌】赤い粘土層の上に鉄分を豊富に含んだ砂利と赤土

【植樹】1981年、1984年 【仕立て】プッシュヴァイン(株仕立て) 【全房使用率】100%

【発酵】4年使用のフドル樽(2,000L)にて、1ヶ月間、野生酵母による自然発酵

【熟成】発酵樽のままシュールリーにて12ヶ月間熟成させた後、タンクにて細かい澱と共にさらに6カ月間寝かせます。

【テイスティングノート】香りは鮮やかでピュアでありながら、感じられる要素が多すぎるため主要フルーツを特定するのは不可能に近いですが、例えばグレープフルーツや洋ナシの香りがグラスから渦を巻くように立ち上ります。どっかりと腰を下ろして向き合いたいと思わせるような風格があり、柑橘系などの酸味のあるフルーツやハーブやスパイスなど複雑なニュアンスが鼻腔を抜け、オイリーな後口が弧を描いて長い余韻にいでいます。

【評価】Tim Atkin MW, SA Special Report / 99pt., Overall White Wine of the Year, Wine of the Year for Chenin Blanc

【生産量】2,706本

【アルコール度数】13.0% ◆無清澄

◆プロモーションムービー@ラフィネfacebook ◆ <https://www.facebook.com/raffinewine/posts/206561874802964>

JAN 6009801525433

ARCHAIC MAP OF THE WESTERN CAPE

